

DX 経営塾 参加申込書

日時・テーマ
※時間はいずれも
14:00～17:00
※補講3回は
2月以降開催

1講	2025.9.8(月)	「これからのDXとは」 ～講座終了後、懇親会あり～
2講	2025.9.16(火)	「AIと共存していく私達」
3講	2025.10.7(火)	「クラウドサービス選定」
4講	2025.10.21(火)	「ノーコード/ローコード」
5講	2025.11.13(木)	「AI時代のセキュリティ」
6講	2025.11.27(木)	「TOCワークショップ」 <small>※Theory of Constraints(制約理論)：組織やプロセス のパフォーマンスを向上させるための管理手法や思考 プロセスを提供する理論</small>
7講	2025.12.9(火)	「組織再構築」
8講	2025.12.18(木)	「データドリブン経営」
9講	2026.1.13(火)	「DX経営計画発表会①」
10講	2026.1.29(木)	「DX経営計画発表会②」 ～講座終了後、懇親会あり～

会場 浜松商工会議所 4階B会議室
定員 限定25社 ※多数の場合は選考
対象 経営者、経営幹部、後継者 限定
受講料 40,000円 ※懇親会2回・補講3回分の参加費含む
※受講が確定した方には後日、受講料の振込先を明記した請求書を送付します
持ち物 インターネットにつながるパソコン

申込み

申し込み欄を記入後、FAXにてお送りいただくか、
当商工会議所ホームページからお申し込みください。

FAX053-452-6682

WEB浜松商工会議所 DX経営塾

検索

事業所名		TEL	
所在地		FAX	
参加者名 (役職:)		E-mail	
		携帯電話	
懇親会	9/8 18:30～の懇親会に 参 加 ・ 不参加 ※どちらかに○をつけてください。		

※記入の内容は、当事業の参加者把握に利用するほか、事務連絡や関連事業の情報提供のために使用することはありますが、第三者に公開するものではありません。

＼塾生募集／

第4期DX 経営塾

「DX≠デジタルツールの導入」
DXを手段に経営全体を
徹底的に見つめ直す！

本講座10回+補講3回で 実践を支援
実績豊富な講師陣

ワークショップやディスカッションで
自然と身に付く内容

生成AI活用を含む
最新の内容
DXを始めた
企業実績豊富

自社のDX経営計画が
作成できる
共にDXを進める
仲間ができる

主催：  浜松商工会議所
The Hamamatsu Chamber of Commerce and Industry

9.8(月) START

DX経営塾の目的

※
浜松から、VUCA時代真ただ中を生き残り、
自らがゲームチェンジャーとして活躍する企業を輩出するための本気の経営塾。
座学に加えて、参加者や講師とのコミュニケーションを大切にし、
参加者全員が協力してDX経営戦略を言葉にしていきます。

※Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、
Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性)の
頭文字を取った言葉で、現代のビジネス環境や
社会が予測困難で複雑化している状況

企業などの経営者と推進者が、自社のDXを自力で考え、
行動できるための知識とスキルを習得し、
自社のDXの中核となる「DX人材」になることを目指します。



STEP4

デジタル化によるビジネスモデルの変革や競争力強化に取り組んでいる状態
例：システム上で蓄積したデータを活用して販路拡大、新商品開発を実践している

目的

DX経営戦略
発表会

「未来の自社はDXでこう変わる」と宣言する
自力で考え、行動し、未来へ向かう

STEP3

デジタル化による業務効率化やデータ分析に取り組んでいる状態
例：売上・顧客情報や在庫情報などをシステムで管理しながら、業務フローの見直しを行っている

STEP2

アナログな状況からデジタルツールを利用した業務環境に移行している状態
例：電子メールの利用や会計業務における電子処理など、業務でデジタルツールを利用している

STEP1

紙や口頭による業務が中心で、デジタル化が図られていない状態

プログラム・講師紹介

経営マインドチェンジ領域

DXの本質を理解していただき、特に「X」の変革部が最重要だと認識を
変えていただくことが目的

テクニカル領域

最新の生成AIの活用術などをふまえ、デジタル(SaaSツール)の選定ポイントや
全体最適に欠かせないシステム組立図や、ノーコード・ローコードを紹介し、
受講者が自らアプリ開発を体験する

組織再変革領域

組織と業務の俯瞰的な体験をととして、自社での全体把握から改善点を
考えることで、DXへ進む際に必ず立ちはだかる反対勢力・抵抗勢力が
生まれるプロセスを説明する

3領域統合(意思決定)

データドリブン経営の必要性や、データ化するプロセス、KGI・KPIの
計算方法などを学び、定量的なデータを基に経営判断するプロセスを説明する

DX経営戦略発表会

これまで学んできたことをふまえ、自社のDX戦略を考え発表

統括講師

モノデジタル株式会社 代表取締役 和田 正典 氏

和歌山市出身。大手事務機器・光学機器メーカーにて海外サプライヤーとの部材調達・
契約締結業務などを行う。折衝業務を中心に香港での駐在経験などを経て帰国し、大手
半導体メーカーで勤務しながらMBAを取得。2014年に地元和歌山の建設会社にUターン
。同社の情報システム部門を1から立上げ、2021年「全国中小企業クラウド実践賞」で
総務大臣賞を受賞。その後、モノデジタル株式会社を設立し、全国の中小企業を対象に
DX推進支援やDX関連の講演・セミナー講師として全国の支援機関や金融機関等で登壇
し、2023年「全国クラウド実践大賞 支援部門」でエバンジェリスト賞を受賞。



ゲスト講師

第6講



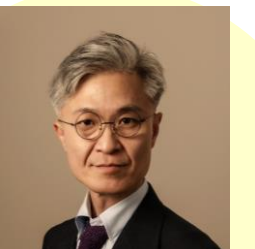
株式会社cubio
代表取締役
今野 愛菜 氏

第7講



ウォーターデジタル合同会社
代表
原田 篤史 氏

第8講



株式会社ディーエス
DX推進課 課長
原田 満 氏
(DX経営塾2期生)

受講生(3期生)の声

VOICE
1

10回の講義・発表を
とおして漠然として
いた推進ビジョンや
スケジュールが明確
に打ち出せた。社内
の変革につなげる
ことができそう。

VOICE
2

単語や意味の由来を
深く考えたことがな
かったDX推進につ
いて、ワークショップ
や活用事例をとお
して、さまざまな視
点やアプローチで深
堀りできた。

VOICE
3

自社の今後を見据えた、
業務の見直し・改善
に着手できそう。受講
生との交流は今後も続
けていきたい。